

令和元年度 事業報告書



社会福祉法人岡山県共同募金会

[目 次]

I	令和元年度共同募金実績額の概要	1
II	事業実施の内容	2
1.	共同募金運動の推進	2
(1)	市町村共同募金委員会の活動支援	
(2)	住民の支えあい活動の支援	
(3)	共同募金広報の展開	
2.	共同募金運動の展開	9
(1)	初日行事（オープニングセレモニー）	
(2)	各地域での取り組み	
(3)	広報活動等	
3.	役員会等の開催	15
4.	歳末たすけあいの実施	17
(1)	NHK歳末たすけあい	
(2)	地域歳末たすけあい	
III	顕 彰	18
IV	市川基金による助成	18
V	宇野碩正財団からの寄付金による助成	18
VI	災害への対応	19
1.	県内災害への対応	19
(1)	平成30年7月豪雨災害への対応	
(2)	令和元年9月豪雨災害への対応	
2.	本県以外の災害義援金	20
3.	災害見舞金の配分	20
VII	民間社会福祉助成事業への推薦業務	21
1.	公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成金	21
2.	公益財団法人車両競技公益資金記念財団助成金	21

I 令和元年度共同募金実績額の概要

1. 共同募金実績額

(単位：円)

区分	目標額	実績額	目標達成率	昨年度実績額	増減額	
			対前年度実績比			
一般募金	市町村委員会	335,000,000	256,923,880	76.7%	258,733,696	-1809,816
				-0.7%		
	本会	5,000,000	17,382,395	347.6%	17,346,576	35,819
				0.2%		
	計	340,000,000	274,306,275	80.7%	276,080,272	-1,773,997
				-0.6%		
歳末たすけあい募金	地域歳末	72,000,000	57,398,528	79.7%	58,717,278	-1,318,750
				-2.2%		
	NHK歳末	8,000,000	6,080,772	76.0%	6,145,083	-64,311
				-1.0%		
	計	80,000,000	63,479,300	79.3%	64,862,361	-1,383,061
				-2.1%		
合計	420,000,000	337,785,575	80.4%	340,942,633	-3,157,058	
			-0.9%			

[参考]

(1) 一般募金

(単位：円)

区分	合計①～⑦	①戸別募金	②街頭募金	③法人募金	④学校募金	⑤職域募金	⑥イベント募金	⑦その他の募金
合計	274,306,275	200,747,062	2,516,972	28,745,969	1,567,234	19,116,416	5,563,286	16,049,336
構成比	100.0%	73.2%	0.9%	10.5%	0.6%	7.0%	2.0%	5.8%

※赤い羽根共同募金「寄付つき商品地域支援プロジェクト」による寄付金(595,132円)は「⑦その他の募金」に計上した。

(2) 歳末たすけあい募金

(単位：円)

区分	合計①～⑦	①戸別募金	②街頭募金	③法人募金	④学校募金	⑤職域募金	⑥イベント募金	⑦その他の募金
合計	63,479,300	55,093,465	213,370	1,476,700	50,000	0	0	6,645,765
構成比	100.0%	86.8%	0.3%	2.3%	0.1%	0.0%	0.0%	10.5%

※NHK歳末たすけあいの実績は「⑦その他の募金」に計上した。

II 事業実施の内容

1. 共同募金運動の推進

(1) 市町村共同募金委員会の活動支援

市町村共同募金委員会の地域における主体的な広報・募金活動の推進を支援し、共同募金への住民参加を促進し、募金実績の向上に取り組んだ。

①「共同募金活動強化特別支援事業」の実施

市町村共同募金委員会の募金額の増額につながる取り組みを支援し、募金実績の向上と共同募金への理解と協力、住民参加の促進を図った。

委員会名	事業名	助成額(円)
岡山市	独自資材の作製・活用による共同募金運動強化	500,000
	岡山市社会福祉大会開催に伴う共同募金運動に向けた広報	400,000
倉敷市	寄付金付商品（うさピーオリジナルグッズ）販売事業	700,000
津山市	独自資材の作製	300,000
	防災や災害対応の視点からの地域づくりによる募金活動	100,000
玉野市	独自資材作製による職域募金強化事業	300,000
笠岡市	赤い羽根PR活動	240,000
	共同募金啓発推進事業	60,000
井原市	トントン！と〜とバッグプロジェクト	100,000
	赤い羽根寄付つきグッズパンフレット「ソトナカIBARA」	100,000
	おかげさまで増えてます！赤羽根カフェありがとうフェスティバル	100,000
	「赤羽根 エコR」プロジェクト	100,000
	コミマと共募はおともだち〜コミマ大会〜	100,000
総社市	令和元年度 障がい福祉フォーラム	250,000
	令和元年度 赤い羽根共同募金「ポスターコンクール」	50,000
高梁市	市内イベント等を活用した募金活動強化、独自資材による募金運動強化	300,000
新見市	募金活動推進と共同募金PR活動	300,000
備前市	共同募金委員会組織強化の取り組み及び独自資材作成・活用による募金活動強化	300,000
瀬戸内市	市内イベント等を活用した共同募金運動PR、啓発グッズの配布	300,000
赤磐市	募金活動強化事業	300,000
真庭市	真庭市社会福祉大会	300,000
美作市	福祉のまちづくりフォーラムで共同募金運動PR	300,000
浅口市	オリジナル資材を作製し募金運動を活性化しよう	300,000
和気町	募金強化事業	150,000
早島町	早島町生涯学習まつりでのブース設置及び街頭募金活動	47,000
	共同募金の広報・啓発事業	103,000
矢掛町	募金活動強化事業	94,000
鏡野町	鏡野町版赤い羽根共同募金チラシ作成・オリジナル資材作製事業	150,000
勝央町	共同募金強化事業	150,000

委員会名	事業名	助成額(円)
奈義町	福祉講演会及び災害ボランティア養成講座の際のイベント募金の実施	150,000
美咲町	赤い羽根共同募金啓発事業	80,000
	障がい者活動支援事業～笑顔のお届け便～	70,000
吉備中央町	子どもたちに“赤い羽根”を知ってもらおうプロジェクト11	150,000
	計 (23市町/33事業)	6,944,000

②共同募金研修助成事業の実施

中央共同募金会主催の「赤い羽根全国ミーティング」に市町村共同募金委員会担当者を派遣し、共同募金の役割や課題についての意見交換、また、全国の先進的な事例を通じて、各地域での今後の取り組みにつなげることとした。

また、8月9日には本会主催により、「地域福祉の活性化」と共同募金の「運動性の再生」を目指すことを目的として、県・市町村社会福祉協議会（共同募金委員会）役職員、NPO法人を対象に次のとおり研修会を開催した。

[講師] 久津摩和弘氏 / (一社) 日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク COMMNET 理事長
[テーマ] 地域福祉とファンドレイジング

③新たな募金グッズの企画・作製

市町村共同募金委員会担当者の意見を反映するなどした新たな募金グッズや、各市町村共同募金委員会独自の募金資材を企画・作製し、職域募金の増額及び新たな寄付者の開拓に努めた。



うさピーバック
(倉敷市共同募金委員会)



ライオンセット
(玉野市共同募金委員会)



赤い羽根エコシリーズ「エコK」
(井原市共同募金委員会)



さんじゅーろー缶バッジ
(高梁市共同募金委員会)



ピオーラちゃんロゴ入り歯ブラシ
(新見市共同募金委員会)



赤い羽根 PR 回覧板
(瀬戸内市共同募金委員会)



きょうちゃん付箋
(真庭市共同募金委員会)



マスキングテープ
(浅口市共同募金委員会)



やかっぱーのふせん
(矢掛町共同募金委員会)



久米南さん
(久米南町共同募金委員会)



募金バッジ
(岡山県共同募金会)

④寄付機能付清涼飲料水自動販売機設置の推進

新たな募金方法のひとつとして、寄付機能付清涼飲料水自動販売機（(特非)ハートフル福祉募金、(株)伊藤園、FVジャパン(株)）を設置し、募金実績の向上を図った。

[設置台数 22 台／寄付合計額 624,610 円]

自動販売機設置場所	中国銀行本店		(株)サンマルクホールディングス		
	岡山日野自動車(株)岡山西支店		(株)サンキ		
	岡山市社協	ひまわり福祉会館	井原市社協	井原市総合福祉センター	
		岡山ふれあいセンター		芳井支所	
		西大寺ふれあいセンター		いばらサンサン交流館	
		建部老人福祉センター	赤磐市社協	山陽総合福祉センター	
		老人憩いの家松尾園	真庭市社協	落合支所、湯原支所	
	津山市社協	津山市総合福祉会館（1F、3F）	浅口市社協		
	笠岡市社協	老人福祉センター	早島町社協	早島町地域福祉センター	
	新見市社協	新見市地域福祉センター		矢尾グランドゴルフ場	

⑤赤い羽根共同募金「寄付つき商品 地域支援プロジェクト」の実施

本年度も、企業等の「社会貢献活動」と「赤い羽根共同募金」を結びつける取り組みとして、赤い羽根共同募金「寄付つき商品地域支援プロジェクト」を実施した。

このプロジェクトは、企業等が通常の営業・販売活動の中で「寄付つき商品・企画」を作り、その売上の一部を共同募金に寄付することにより、企業等が所在する地域の福祉活動を支援することを目的としている。

なお、本年度は下記 23 社の協力を得、595,132 円の寄付があった。

No.	登録企業名	所在地	寄付つき商品・企画の内容
1	えんどう家の漬物	岡山市	えんどう家の漬物 地域支援プロジェクト 白瓜の奈良漬、福部らっきょう漬、大根ビール漬 ：購入1件につき20円寄付
2	久津間製菓(株)	井原市	赤い羽根 手作りやまんぼうや 地域思いやりプロジェクト 井原銘菓やまんぼうや：購入1件につき2円寄付
3	ヤマメン(株)	井原市	赤い羽根 消防団はっぴ風Tシャツ 地域思いやりプロジェクト 消防団はっぴ風Tシャツ：売上の5%寄付
4	ひだまりカフェぽっぼや	井原市	赤い羽根 カフェコンジェラート 地域思いやりプロジェクト カフェコンジェラート：売上1件につき20円寄付
5	D# THE STORE	井原市	赤い羽根 井原デニム小物各種 地域思いやりプロジェクト 店舗指定の井原デニム小物：売上の5%寄付
6	大興産業(株)	井原市	赤い羽根 ウヅラ酢 地域思いやりプロジェクト ウヅラ酢：売上の3%寄付

No.	登録企業名	所在地	寄付つき商品・企画の内容
7	日本綿布(株)	井原市	赤い羽根 デニムジーンズ 地域思いやりプロジェクト デニムジーンズ (メンズ) : 売上の2%寄付
8	Cafe Restaurantくらら	井原市	赤い羽根 オリジナルごまドレッシング 地域思いやりプロジェクト オリジナルごまドレッシング : 購入1件につき30円寄付
9	三盛物産(株)	倉敷市	三盛物産まごころプロジェクト 食品ギフトカタログ掲載商品及び桃太郎麦茶、桃太郎カレー : 売上の1%寄付
10	シャングループ (有)シャン	倉敷市	赤い羽根 地域HOT (ほっと) プロジェクト ハンドマッサージや各店舗が指定する商品 : 売上1件につき50円寄付
11	(株)志多木組	井原市	赤い羽根 新築・増改築・修繕事業 地域思いやりプロジェクト 各工事 : 1件につき工事費の2%寄付
12	(株)インテリア川井	井原市	赤い羽根 輸入壁紙・施行事業 地域思いやりプロジェクト 輸入壁紙の購入及び施工 : 売上の1%寄付
13	(有)植木保険サービス	倉敷市	赤い羽根 おもいやり安心安全プロジェクト 自賠責保険・自動車保険・火災保険・生命保険の更新契約・新規契約 : 1件につき100円、または、0.1%~0.5%を寄付
14	旭テクノプラント(株)	倉敷市	倉敷小町 倉敷れたす~赤い羽根共同募金地産地消プロジェクト~ 倉敷小町 倉敷れたす : 売上1件につき0.5円寄付
15	(株)バイストーン	倉敷市	赤い羽根 うさピーオリジナルトートバッグ地域支え合いプロジェクト うさピーオリジナルトートバッグ : 売上1件につき200円寄付
16	大江まちづくり協議会	井原市	赤い羽根 大江観音商品 地域思いやりプロジェクト 観音ウコン、観音ニンニク(黒ニンニク)、観音オニオンチップス : 売上の2%寄付
17	徳山牧場 アイス工房	井原市	赤い羽根 ミルクジェラート 地域思いやりプロジェクト 美星の贅沢ジェラート (ミルク/カップアイス) : 売上1件につき1円寄付
18	三宅税理士法人	倉敷市	赤い羽根 相続 ご恩返しプロジェクト 相続業務報酬 (年間) の0.5%寄付
19	小池菓子舗	早島町	和菓子で広げよう思いやりプロジェクト 早島菓子詰合せ : 販売1件につき100円寄付
20	(株)イシダ工務店	倉敷市	「耐震シェルター剛建」住まいの安全UPで地域の安心に貢献 耐震シェルター剛建 : 設置1件につき3,900円寄付
21	レッドホース コーポレーション(株)	東京都	赤い羽根共同募金寄付つき商品「おせち」地域支援プロジェクト おせち : 販売1個につき300円寄付
22	菓子工房 クララ	井原市	赤い羽根 井原あまざけクーヘン地域思いやりプロジェクト 井原あまざけクーヘン : 1箱購入1件につき50円寄付
23	(株)Orb	倉敷市	岡山スタイルShop晴美堂 赤い羽根地域応援プロジェクト 岡山県企業商品専門インターネット販売サイト「スタイルショップ晴美堂」 : の2%寄付

(2) 住民の支えあい活動の支援

① 「赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業」の実施

市町村共同募金委員会が地域の福祉ニーズに対応するため、実情に合わせた独自の助成基準及び選考により地域の福祉活動団体に主体的に助成ができるよう、市町村共同募金委員会に対し助成財源を交付した。

委員会名	事業名	助成対象団体	助成額(円)
岡山市	赤い羽根 まちづくり福祉活動	いきいきサロン、 子どもの居場所づくり	3,530,000
倉敷市	見守り友愛訪問活動事業	愛育委員会等	2,300,000
	ご近所福祉ネットワークの充実活動	地区社会福祉協議会	
津山市	赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業	町内会、町内会支部	1,230,000
玉野市	「赤い羽根」地区社協設置・活動促進事業	地区社会福祉協議会	500,000
笠岡市	赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業	ボランティア団体、 NPO法人、社協支部	398,298
井原市	赤い羽根 共同募金まちづくり福祉助成事業	地区社会福祉協議会、 ボランティア団体	730,000
総社市	赤い羽根 福祉でまちづくり事業	福祉活動団体	930,000
高梁市	赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業	防災・防犯活動団体、 ふれあい拠点整備活動団体	600,000
新見市	赤い羽根 ふれあいいきいきサロン助成事業	ふれあいいきいきサロン	700,000
備前市	赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業	高齢者憩いの場、ボランティア団 体、NPO法人、防災・防犯・治安 力を高める活動団体	630,000
瀬戸内市	赤い羽根☆まちづくり・福祉活動助成事業	地域の居場所づくり、ボランティ ア活動団体、防災・防犯・治安力 を高める活動団体、地域の活性化に つながる事業実施団体等	630,000
赤磐市	赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業	ボランティア団体	532,884
真庭市	赤い羽根ふれあい・いきいき歳末サロン助成	ふれあい・いきいきサロン	562,498
美作市	赤い羽根 地区福祉基盤強化事業及び地区社協 ネットワーク会議事業	地区社協	600,000
浅口市	赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業	自治会(地区社協等)、 高齢者サロン、ボランティア団体、 障がい者サロン	600,000
和気町	赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業	住民組織・ボランティア団体等	350,000
早島町	赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業	自治会・町内会、生活支援活動団体	270,000
里庄町	赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業	ふれあいいきいきサロン	380,000
矢掛町	赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業	地区社協、いきいきサロン、 矢掛町ボランティアのぞみ会	500,000
奈義町	赤い羽根 地域福祉活動助成事業	地域各地区	350,000
久米南町	赤い羽根 さわやかすこやかサロン事業	さわやかすこやかサロン	350,000
美咲町	赤い羽根 小地域福祉活動推進事業	自治会等(地域福祉に取組む団体)	380,000
吉備中央町	赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業	自主防犯組織、ボランティア団体	350,000
	計(23市町/24事業)		17,403,680

②「赤い羽根 ボランティア団体・NPO活動支援事業」の実施

公募方式により、ボランティア団体やNPO法人が行う福祉及び福祉を主体とした事業を募集し、助成が決定した4団体はそれぞれ下記の事業を展開した。

No.	団体名	所在地	事業名	助成額(円)
1	岡山県津山福祉住宅研究会	津山市	小集会施設の安全・安心な環境整備実践 +啓発事業	180,000
2	はっぴいひろば・とまとさん家	井原市	高齢者による高齢者のための食事の提供事業	120,000
3	夕やけ子ども食堂実行委員会	浅口市	食事作りの能率を上げるための大型炊飯電気釜、多人数用揚げ鍋の購入	80,000
4	暮らしの楽校	美作市	子どもの居場所づくりのための整備事業	110,000
計				490,000

③赤い羽根共同募金「地域ささえあいプロジェクト」の実施

毎年1月1日から2月末日までの2か月間、社会課題の解決に取り組むNPO法人等と協働して、本プロジェクトを実施し、参加団体は、自らの活動の必要性を訴えながら、その活動に必要な資金を主体的に調達するための募金活動を行っている。

本年度も、本プロジェクトに参加した10団体が集めた募金に一定額を加算した助成額を交付し、各団体それぞれが下記の事業を展開した。

No.	団体名	事業内容	募金実績額(円)	助成額(円)
1	岡山いのちの電話協会	こころを支えるいのちの電話	903,936	1,010,000
2	被害者サポートセンター おかやま	性犯罪被害者等支援センターの運営強化、 大学生等若者の犯罪被害者支援協力者の養成	1,230,379	1,360,000
3	チャイルドラインおかやま	県内すべての子どもへの広報活動と チャイルドライン受け手育成事業	909,600	1,020,000
4	子どもシェルターモモ	職員・スタッフの子どもへの対応力向上、 および支援策の検討	1,808,639	1,970,000
5	子どもソーシャル ワークセンター つばさ	地域全体で子どもたちを支えよう	652,211	740,000
6	ハーモニーネット未来	ふれあい・助け合い社会の創出をめざして	766,190	860,000
7	未来へ	地方で暮らす若者に働く意欲と継続力を～ 若者自立支援事業～	678,559	770,000
8	岡山市子どもセンター	プレーパークを通した子どもの居場所づくり	1,573,594	1,720,000
9	CAPおかやま	「安心できる関係を紡ぐ」ワークの実施	420,827	480,000
10	T e a m H K	孤立を防ぎ、またその解消を図るための 支援活動	404,613	460,000
計			9,348,548	10,390,000

④社会福祉法人の「地域における公益的な取組」への支援

社会福祉法人の「地域における公益的な取組」としての「制度だけでは十分に対応できない課題」に対する多様な地域福祉活動を支援するため、岡山県地域公益活動推進センターの実施する次の事業に助成を行った。

No.	団体名	事業内容	助成額(円)
1	岡山県地域公益活動推進センター	県域におけるリーディングプロジェクトの実施	585,000

(3) 共同募金広報の展開

- ①報道機関への情報提供活動
- ②新聞広告の掲載
- ③テレビ・ラジオスポットの放映・放送
- ④ホームページを活用した情報提供
- ⑤赤い羽根データベース「はねっと」による助成内容の情報提供
- ⑥チラシの作成・配布
- ⑦赤い羽根協力店の設置推進
- ⑧各種募金・広報資材の活用
- ⑨学校募金
- ⑩配分交付式・贈呈式の実施

[※取組内容は別掲]

2. 共同募金運動の展開

(1) 初日行事（オープニングセレモニー）

運動初日 10月1日のオープニングセレモニーには、募金関係者・福祉専門学校生徒等ボランティア約200名が参加し、運動開始を華々しく飾った。



①赤い羽根空の第一便（第58回）－ANAグループ（全日空）協賛行事

全日空機羽田発岡山着の第一便にて、厚生労働大臣及び中央共同募金会会長メッセージと赤い羽根が到着し、岡山駅前広場において、伊原木岡山県知事、大森岡山市長、藤本岡山県共同募金会長及び内田岡山市共同募金委員長あてのメッセージがANAグループ客室乗務員から伝達され、運動開始の気運を高めた。



赤い羽根空の第一便



激励のこたば

②街頭募金活動ならびに保育園児鼓隊演奏

セレモニー後の街頭募金には、岡山県知事、岡山市長、岡山県共同募金会長、岡山市共同募金委員会会長をはじめ、県・市幹部職員、福祉関係団体職員、ANAグループ客室乗務員、募金ボランティアなど多くの参加を得て、岡山駅前周辺において通行人へ募金協力を呼びかけた。

また、街頭募金活動と並行して、セレモニー会場では保育園児の鼓隊演奏を行った。



赤い羽根・募金箱の伝達



セレモニー終了後の街頭募金活動ならびに鼓隊演奏風景

(2) 各地域での取り組み

県下各市町村においても、それぞれ地域の特色を活かした募金・広報活動を展開した。



街頭募金風景（津山市共同募金委員会）



イベント募金風景（新見市共同募金委員会）

(3) 広報活動等

①報道機関への情報提供活動

報道機関への積極的な情報提供に努め、テレビニュース、また、新聞記事で共同募金事業が取り上げられるよう働きかけ、県民の理解と協力が得られるよう努めた。



11団体応援を

寄付先指定で浄財募る 県共同募金会

赤い羽根共同募金に活動に励む団体、同会を取り巻く県共同募金のホームページに、(岡山市北区)は、それぞれの活動内容を掲載募集に協力したい人が載っている。寄付先指定できるプロジェクトは、別途「地域ささえあいプロジェクト」を掲げて1年度募集期間、初年度は11団体、2年度は12団体、3年度は13団体、4年度は14団体、5年度は15団体、6年度は16団体、7年度は17団体、8年度は18団体、9年度は19団体、10年度は20団体、11年度は21団体の寄付先指定が可能である。赤い羽根共同募金事務局は、「団体の活動を支援し、児童、障害者の生活支援、自殺予防といった広げられてきた」応援していただくか

団体名(所在地)	活動内容
岡山いのちの電話協会 (岡山市北区上野)	自殺などの悩みに応じる電話相談
被害者サポートセンター (岡山市)	相談電話など犯罪被害者へのサポート
チャイルドラインおみやぎ (岡山市)	専用電話で18歳までの若者の相談に応じる
子どもシェルターモモ (岡山市)	虐待などで家庭に居場所のない子どものサポート
岡山市子どもセンター (岡山市)	子どもが自由に外遊びできる「フルーラー」の運営など
CAPおみやぎ (岡山市)	子どもの虐待防止に向けたワークショップの開催など
はばたけ未来の駅 (岡山市)	児童養護施設や児童家庭で育つ子どもの相談支援活動など
子どもソーシャルワークセンターつばさ (倉敷市)	子どもの居場所づくりや創作活動プロジェットの運営
ハーモニーネット未来 (笠岡市笠岡)	高齢者らの家業や病障い、買い物などのサポートといった手助け
笠岡を元気にする会 (岡山市)	児童発達支援事業所の運営
未来へ (津山市中之町)	ネットや町内会と連携した若者らの自立支援

共同募金運動がスタートした10月1日開催のオープニングセレモニーに関する記事が掲載された。

4月9日開催の共同募金配分交付式の様子が掲載された。

赤い羽根共同募金「地域ささえあいプロジェクト」の実施期間中、プロジェクト参加団体の寄付募集に関する記事が掲載された。

②新聞広告の掲載

運動開始初日の10月1日には、山陽新聞朝刊に新聞広告を掲載し、県民に共同募金への理解と協力を求めた。

③テレビ・ラジオスポットの放映・放送

県内民放各社ならびにCATV各局に、運動期間中、共同募金運動テレビ・ラジオスポットの放映・放送を依頼し、各社各局から協力を得て共同募金運動のPRを行った。

協力先 (順不同)	山陽放送 (テレビ・ラジオ)	テレビ津山	美作市ケーブルテレビ
	岡山放送	笠岡放送	矢掛放送
	テレビせとうち	井原放送	鏡野町有線テレビ
	岡山ネットワーク	吉備ケーブルテレビ	みさきタウンテレビジョン
	倉敷ケーブルテレビ	日生有線テレビ	岡山エフエム放送 (ラジオ)
	玉島テレビ放送	真庭いきいきテレビ	

④ホームページを活用した情報提供

本会ホームページや Facebook を活用し、本会の活動や助成結果及び助成を受けた施設・団体からの「ありがとうメッセージ」、また、助成事業の紹介など共同募金に関する情報提供に努めた。

⑤赤い羽根データベース「はねっと」による助成内容の情報提供

赤い羽根データベース「はねっと」により、助成先や助成事業内容などのデータを公表し、共同募金の使いみちの周知を図った。

⑥チラシの作成・配布

昨年度募金運動の結果報告ならびに本年度募金運動の目標額や「ありがとうメッセージ」等を掲載したチラシを各戸に配布し、募金への協力と共同募金運動の理解促進に努めた。

⑦赤い羽根協力店の設置推進

地域のスーパー、コンビニ、金融機関など人がよく集まる店舗等に共同募金ポスター及び募金箱を設置し、「赤い羽根協力店」活動の推進を図った。

⑧各種募金・広報資材の活用

赤い羽根やポスターをはじめとした各種募金・広報資材を積極的に活用した運動を展開し、子ども達にも共同募金に親しみと興味を持ってもらえるよう、昨年に引き続き「初音ミク」や「ドラえもん」などのキャラクターをデザインしたクリアファイル等各種資材を活用した募金活動を行った。

⑨学校募金

児童・生徒の「たすけあいの心」を育てるため、共同募金運動を説明した学校用壁新聞や学校募金ハンドブック (教師用手引書) などを配布するとともに、児童・生徒に組立式募金箱 (紙製) を配布し、自主的な募金への取り組みを図った。

⑩配分交付式・贈呈式の実施

共同募金の配分にあたっては、下記のとおり配分交付式・贈呈式を実施し、テレビ・新聞等報道機関を通じて、募金の使いみちについて県民への周知を図った。

開催日	名称	会場
4月9日	共同募金配分交付式	きらめきプラザ
12月19日	NHK歳末たすけあい配分交付式	ひかりの広場（リットシティビル）
1月31日	節分福豆贈呈式	きらめきプラザ



共同募金配分交付式（4月9日）

配分が決定した施設・団体の代表者に対し、本会会長より配分決定通知書を交付した。



NHK歳末たすけあい配分交付式（12月19日）

配分が決定した施設・団体の代表者に対し、本会会長より配分決定通知書を交付した。



節分福豆贈呈式（1月31日）

最上稲荷総本山奉賛会より本会が福豆の寄贈を受け、岡山市内の児童養護施設等へ福豆等を配布した。

3. 役員会等の開催

(1) 正副会長会議

開催日	協議事項
令和元年 5 月 29 日	1. 平成 30 年度事業報告に関する件 2. 平成 30 年度決算に関する件 3. 令和元年度共同募金目標額・配分計画に関する件 4. 任期満了に伴う理事の推薦・選任に関する件 5. 任期満了に伴う監事の推薦・選任に関する件 6. 任期満了に伴う配分委員会委員の推薦・選任に関する件 7. 定時評議員会の招集に関する件 [報告事項] ①平成 30 年 7 月豪雨災害に係る「被災者ささえあい活動助成事業」について ②令和元年度「共同募金活動強化特別支援事業」助成について ③令和元年度「児童養護施設入所児童の体験活動支援事業」助成について ④「地域公益活動支援事業」助成について ⑤宇野碩正財団寄付金による助成について ⑥中央競馬馬主社会福祉財団助成事業に係る助成要望事業計画の推薦について
令和元年 3 月 10 日	1. 令和元年度共同募金配分に関する件 2. 令和元年度補正予算に関する件 3. 令和 2 年度事業計画に関する件 4. 令和 2 年度当初予算に関する件 5. 社会福祉法人岡山県共同募金会就業規則の一部改正に関する件 6. 人事異動に伴う理事の推薦・選任に関する件 7. 人事異動に伴う評議員の推薦・選任に関する件 8. 人事異動に伴う配分委員会委員の推薦・選任に関する件 9. 次回評議員会の招集に関する件 10. 評議員選任・解任委員会の招集に関する件

(2) 監事会

開催日	協議事項
令和元年 5 月 23 日	1. 平成 30 年度共同募金運動実施状況について 2. 平成 30 年度決算について 3. 平成 30 年度共同募金会運営について 4. 財産管理状況の監査について

(3) 理事会

開催日	協議事項
第 190 回 令和元年 6 月 10 日	1. 平成 30 年度事業報告に関する件 2. 平成 30 年度決算に関する件 3. 令和元年度共同募金目標額・配分計画に関する件 4. 任期満了に伴う理事の推薦に関する件 5. 任期満了に伴う監事の推薦に関する件 6. 任期満了に伴う配分委員会委員の選任に関する件 7. 定時評議員会の招集に関する件 [報告事項] ①平成 30 年 7 月豪雨災害に係る「被災者ささえあい活動助成事業」について ②令和元年度「共同募金活動強化特別支援事業」助成について ③令和元年度「児童養護施設入所児童の体験活動支援事業」助成について ④宇野碩正財団寄付金による助成について ⑤中央競馬馬主社会福祉財団助成事業に係る助成要望事業計画の推薦について

開催日	協議事項
第 191 回 令和元年 6 月 25 日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 任期満了に伴う会長の選任に関する件 2. 任期満了に伴う副会長の選任に関する件 3. 任期満了に伴う常務理事の選任に関する件 4. 評議員候補者の推薦に関する件 5. 第 6 回評議員選任・解任委員会の招集に関する件
第 192 回 令和 2 年 3 月 19 日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和元年度共同募金配分に関する件 2. 令和元年度補正予算に関する件 3. 令和 2 年度事業計画に関する件 4. 令和 2 年度当初予算に関する件 5. 社会福祉法人岡山県共同募金会就業規則の一部改正に関する件 6. 人事異動に伴う理事の推薦に関する件 7. 人事異動に伴う評議員の推薦に関する件 8. 人事異動に伴う配分委員会委員の選任に関する件 9. 評議員会の招集に関する件 10. 評議員選任・解任委員会の招集に関する件 <p>[報告事項]</p> <ol style="list-style-type: none"> ①令和元年 9 月集中豪雨災害に係る災害支援金について ②災害義援金について

(4) 評議員会

開催日	協議事項
第 167 回 令和元年 6 月 25 日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 30 年度事業報告に関する件 2. 平成 30 年度決算に関する件 3. 令和元年度共同募金目標額・配分計画に関する件 4. 任期満了に伴う理事の選任に関する件 5. 任期満了に伴う監事の選任に関する件 6. 任期満了に伴う配分委員会委員の選任に関する件 <p>[報告事項]</p> <ol style="list-style-type: none"> ①平成 30 年 7 月豪雨災害に係る「被災者ささえあい活動助成事業」について ②令和元年度「共同募金活動強化特別支援事業」助成について ③令和元年度「児童養護施設入所児童の体験活動支援事業」助成について
第 168 回 平成 2 年 3 月 27 日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和元年度共同募金配分に関する件 2. 令和元年度補正予算に関する件 3. 令和 2 年度事業計画に関する件 4. 令和 2 年度当初予算に関する件 5. 人事異動に伴う理事の選任に関する件 6. 人事異動に伴う配分委員会委員の選任に関する件 <p>[報告事項]</p> <ol style="list-style-type: none"> ①令和元年 9 月集中豪雨災害に係る災害支援金について ②災害義援金について

(5) 評議員選任・解任委員会

開催日	協議事項
平成 31 年 4 月 9 日	岡山県共同募金会評議員の選任について
令和元年 6 月 28 日	岡山県共同募金会評議員の選任について

(6) 配分委員会

開催日	協議事項
令和元年 5 月 27 日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和元年度共同募金目標額・配分計画について 2. 令和元年度「共同募金活動強化特別支援事業」助成について 3. 令和元年度「児童養護施設等児童の体験活動支援事業」助成について 4. 「地域公益活動支援事業」助成について 5. 宇野碩正財団寄付金による助成について 6. 平成 30 年 7 月豪雨災害に係る「被災者ささえあい活動助成事業」について 7. その他 <ul style="list-style-type: none"> ・中央競馬馬主社会福祉財団助成事業に係る助成要望事業計画の推薦について ・アサヒ飲料によるこども食堂への助成について
令和元年 10 月 25 日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和元年度NHK歳末たすけあい配分計画について 2. 令和元年度赤い羽根共同募金「地域ささえあいプロジェクト」参加団体について 3. 令和元年度赤い羽根共同募金「児童養護施設等入所児童就職・進学支度支援金事業」助成について 4. 岡山県共同募金会災害見舞金等配分要領の一部改正について 5. 令和元年 9 月豪雨災害に係る新見市災害ボランティアセンター支援資金の配分について 6. その他 <ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年 7 月豪雨災害に係る「被災者ささえあい活動助成事業」助成について
令和 2 年 3 月 6 日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和元年度共同募金配分案について 2. その他 <ol style="list-style-type: none"> ①岡山県共同募金会災害等見舞金配分要領に基づく災害支援金について ②災害義援金の受入・送金状況について

(7) 赤い羽根「ボランティア団体・NPO活動支援事業」等選考委員会

開催日	協議事項
令和元年 9 月 26 日	赤い羽根共同募金「地域ささえあいプロジェクト」参加団体選考
令和 2 年 1 月 22 日	赤い羽根「ボランティア団体・NPO活動支援事業」書類選考
令和 2 年 2 月 17 日	赤い羽根「ボランティア団体・NPO活動支援事業」最終選考

4. 歳末たすけあいの実施

(1) NHK歳末たすけあい

NHK岡山放送局と連携し、12月1日より同月25日まで募金の受付を行い、配分については全県的視野から効果的かつ適切な配分を行った。

なお、12月19日、NHK岡山放送局に隣接のひかりの広場にて配分交付式を実施した。



(2) 地域歳末たすけあい

12月1日より年末まで地域歳末たすけあい運動を実施し、市町村社会福祉協議会の行う歳末支援事業に配分を行った。

Ⅲ 顕 彰

岡山県総合社会福祉大会（10月10日／岡山市民会館）にて、共同募金運動奉仕功労者・従事功労者等に対し、岡山県共同募金会会長表彰を贈り顕彰した。

また、全国社会福祉大会（11月22日／メルパルクホール）にて、共同募金奉仕に功労のあった個人・団体に対し、中央共同募金会会長表彰を贈り顕彰した。

	中央共同募金会会長表彰	岡山県共同募金会会長表彰
奉仕功労者	3名	44名
優良地区・団体	1団体	5団体
従事功労者	1名	7名

Ⅳ 市川基金による助成

市川基金（市川勝博氏による寄付金）を活用して、就職・進学等により児童養護施設等に入所している児童が退所（自己都合による途中退所は除く）または委託解除となる際、その児童の新たな生活を支援するための「赤い羽根共同募金『児童養護施設等入所児童就職・進学支度支援金事業』」を行い、9施設・団体の児童18名に対し、1名100,000円の助成を行った。

[助成額合計 1,800,000円／うち市川基金 1,000,000円]

また、児童健全育成事業として、ボーイスカウトに対し、50,000円の助成を行った。

Ⅴ 宇野碩正財団からの寄付金による助成

一般財団法人宇野碩正財団からの寄付金を活用して、県内8か所の児童養護施設等に対し「児童養護施設入所児童の体験活動支援事業」への助成を行った。

[助成額合計 1,342,000円／うち宇野碩正財団寄付金 1,240,000円]

また、下記団体への助成も行った。

No.	名称	事業内容	助成額(円)
1	はばたけ未来の私	社会的養護児のICTスキルワークショップ	360,000

VI 災害への対応

1. 県内災害への対応

(1) 平成 30 年 7 月豪雨災害への対応

①平成 30 年 7 月豪雨災害に係る「被災者ささえあい活動助成事業」の実施

平成 30 年 7 月豪雨災害では、昨年度、災害等準備金を財源とし、被災市町社会福祉協議会が設置する災害ボランティアセンターの設置及び運営費の支援を行った。（助成総額：79,850,000 円）

本年度においても、被災者及び被災地域の復興に向けた住民主体のささえあい活動を支援するため、中央共同募金会（災害ボランティア・NPO活動サポート募金）と協働して「被災者ささえあい活動助成事業」を実施し、応急仮設住宅（建設型・みなし仮設）が所在する市町社会福祉協議会を対象に、被災者の見守り活動や居場所づくり、サロン活動、災害ボランティア研修・訓練等への助成を行った。

（助成総額：13,490,000 円）

名称	助成額(円)	名称	助成額(円)
岡山市社会福祉協議会	80,000	新見市社会福祉協議会	200,000
倉敷市社会福祉協議会	9,900,000	瀬戸内市社会福祉協議会	200,000
笠岡市社会福祉協議会	300,000	浅口市社会福祉協議会	200,000
総社市社会福祉協議会	1,600,000	里庄町社会福祉協議会	110,000
高梁市社会福祉協議会	500,000	矢掛町社会福祉協議会	400,000

*岡山市社会福祉協議会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大幅な計画変更（事業中止）があった。

②「平成 30 年 7 月豪雨岡山県災害義援金」の募集

本年度も昨年度に引き続き、岡山県、日本赤十字社岡山県支部、岡山県社会福祉協議会、NHK岡山放送局、NHK厚生文化事業団及び本会の 6 者で構成する「平成 30 年 7 月豪雨岡山県災害義援金」募金運動推進本部（本部長：岡山県知事）にて「平成 30 年 7 月豪雨岡山県災害義援金」の募集を行い、本会が受け付けた義援金は上記募金運動推進本部へ送金した。

（募集期間：平成 30 年 7 月 10 日～令和 2 年 6 月 28 日）

○本会受付金額（本年度分） 37,939,937 円（※受付総額 2,723,584,664 円）

○義援金総額（県全体） 約 142 億円（令和 2 年 2 月 14 日現在）

(2) 令和元年 9 月豪雨災害への対応

本会では、災害救助法が適用されない災害についても「岡山県共同募金会災害見舞金等配分要領」に基づき支援することとしている。

令和元年 9 月の集中豪雨では新見市中心部において大きな被害が発生し、災害ボランティアセンターが設置・運営されたが、災害救助法が適用されなかったことから、この配分要領に基づく災害支援を行った。

名称	支援内容	支援金額(円)
新見市社会福祉協議会	災害ボランティアセンター設置運営費	2,654,503

2. 本県以外の災害義援金

本県以外の災害義援金の協力状況は次のとおり。

No.	義援金名称	募集期間	送金先	義援金額(円)
1	平成 28 年熊本地震義援金	平成 28 年 4 月 15 日 ～平成 3 年 3 月 31 日	熊本県共同募金会	15, 749
2	平成 30 年北海道胆振東部地震 災害義援金	平成 30 年 9 月 12 日 ～令和 2 年 3 月 31 日	北海道共同募金会	19, 447
3	令和元年 8 月佐賀県豪雨災害義援金	令和元年 9 月 2 日 ～令和 2 年 8 月 31 日	佐賀県共同募金会	75, 817
4	令和元年台風 15 号・台風 19 号・ 大雨千葉県災害義援金	令和元年 9 月 17 日 ～令和 2 年 6 月 30 日	千葉県共同募金会	157, 447
5	令和元年台風第 19 号災害義援金	令和元年 10 月 16 日 ～令和 2 年 1 月 31 日	茨城県共同募金会	17, 621
6	令和元年台風第 19 号災害義援金	令和元年 10 月 16 日 ～令和 3 年 3 月 31 日	長野県共同募金会	75, 484
7	令和元年台風第 19 号災害義援金	令和元年 10 月 16 日 ～令和 3 年 3 月 31 日	中央共同募金会	148, 610
8	令和元年台風第 19 号 栃木県災害義援金	令和元年 10 月 17 日 ～令和 2 年 3 月 31 日	栃木県共同募金会	35, 677
9	令和元年台風第 19 号 埼玉県災害義援金	令和元年 10 月 17 日 ～令和 2 年 3 月 31 日	埼玉県共同募金会	7, 554
10	令和元年台風第 19 号災害義援金	令和元年 10 月 18 日 ～令和 3 年 3 月 31 日	宮城県共同募金会	212, 279
11	令和元年台風第 19 号災害 静岡県義援金	令和元年 10 月 18 日 ～令和 2 年 3 月 31 日	静岡県共同募金会	10, 172
12	令和元年台風第 19 号災害義援金	令和元年 10 月 18 日 ～令和 2 年 3 月 31 日	岩手県共同募金会	27, 498
13	令和元年福島県 台風第 19 号災害義援金	令和元年 10 月 21 日 ～令和 3 年 3 月 31 日	福島県共同募金会	100, 850
14	令和元年 台風第 19 号群馬県災害義援金	令和元年 10 月 21 日 ～令和 2 年 3 月 31 日	群馬県共同募金会	108, 981
15	令和元年台風第 19 号災害義援金	令和元年 10 月 25 日 ～令和 2 年 1 月 31 日	神奈川県共同募金会	3, 412
	計			1, 016, 598

3. 災害見舞金の配分

No.	名称	事業内容	配分額(円)
1	災害見舞金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住家全焼に対する見舞金 (68 件/680, 000 円) ・ 豪雨災害による全壊に対する見舞金 (3 件/30, 000 円) ・ 火災による死亡に対する弔慰金 (11 名/110, 000 円) 	820, 000

(注) 大規模災害が発生して県が災害義援金募集を行う場合は、当該災害被災者への見舞金・弔慰金の配分は行わない。

Ⅶ 民間社会福祉助成事業への推薦業務

1. 公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成金

No.	名称	所在地	事業内容	助成額(円)
1	(福)和福社会 庄の里なごやか	倉敷市	福祉車両整備	900,000
2	(福)稔福社会 庄の里	倉敷市	福祉車両整備	1,520,000
3	(福)超寿会 リハビリステーションいずみの杜	総社市	送迎用車両整備	920,000
4	(福)浜っ子 浜っ子作業所	備前市	運搬用車両整備	1,720,000
		計		5,060,000

2. 公益財団法人車両競技公益資金記念財団助成金

No.	名称	所在地	事業内容	助成額(円)
1	笠岡市社会福祉協議会吉田支部	笠岡市	プロジェクター・スクリーン・ DVDプレーヤー整備	103,500